

第2回関東学連臨時総会

2014年9月16日

場所：ゆうパークおごせ

幹事長：村瀬貴紀（筑波大学）

議長：栗本開（東京大学）

記録：砂原和允（東京工業大学）

出席：東京 東工 千葉 横国 一橋 実践 津田塾 十文字 慶應 相模女子 横市 お茶 茨城 日本女子 筑波

欠席：早稲田、電通

委任状：農工

1. ミドルセレについて

ミドルセレの実行委員長は東京大学 OB1 年目の石野夏幹さんにお願ひしました。ミドルセレについての議題は

① テレイン…何回も伸ばしてすいません。伸ばします。

実行委員会から提案→各校で話す→ロングの時に話して決める

② 日程 …11月はもろもろの理由で無理。

12月7日は全日本リレー

12月14、21日のどちらか？

ただし TOEIC が 14 日に開催される。

③ 北東学連と共催にするかどうか

昨年同様北東学連から共催にしたいとの申し出がありました。

① 実行委員の話し合いが無いため

② 日程の候補として14日、21日の二つの中で採決

14日…1

21日…14

この結果12月21日にミドルセレを行うことが決定しました。

③ 北東学連との共催に関する採決は全会一致で賛成となりました。

【セレの方式に関する話し合い】

東大

学連分割にはあまりメリットがない。一度失うとなかなか回復できない。人数が多ければ失う確率が少ない。今年行うにしては早すぎる。今年に関していえば運営の負担が増えてしまうので、この方法をとるべきではない。30秒間隔は競技性が失われてしまうと思われるのであまりふさわしくないと思われる。OBOGさんの意見を聞くべき男子の人数の多さが問題になっているので、女子に関しては何も動かすべきではない。

筑波

今年決定して来年もこの方式は急ぎすぎ。2レーン生でランダムに振ればいいのでは。来年以降はOBOGともう少し早い段階から話をしてやればよい。筑波としては学内セレをすればいいのではという話が出た。

東大

学内セレを行う場合、大学ごとに均等なのか、実績によって分けるのかでかなり大きな差が出でしまううがどうするのか

筑波

現時点では有用な分け方はまだ考えられていない。ただ、2割でも削ればかなり余裕が出るので将来的に考えてもいいのでは。

戸上

今回このように議題が上がっているのは本当に近くの問題なのでこのままにしておくべきではない。ただ、今回だけで方式を完璧に変えるのはかなり難しいと思う。OBOGさんと話し合う場を考えるとという作業を今すればいいのでは。今回決めれないなら一年間かけてこの問題を解決しようと今回のセレ実行委員に運営に関する質問を終わった後にして、改善していくのがいいのでは。

お茶

もしも今回帰るなら枠を半分にしてやるのがいいのでは。ただ、お茶の意見としては今回やるのは時期早々であるという意見が根強い。今回のセレ実行委員の方々聞いて今後の方針を決めていくのが良いのでは。

話し合いの結果、今回は方式を決定するようなことはせず、セレ実行委員に終了後に問い

てみて話し合うということが決定した。

質問内容としては

- ① セレの方式は現場の人にとっては何がいいと思うか？(考えるのが難しいなら現在出ている案の実現可能性を問う)
- ② いまのセレの問題点
- ③ いまのままでどの程度持続可能だと思われるか

【参考】ミドルセレの方式

・二レーン制

→セレだけ学連分けるのか、それとも学連自体を分けるのか。前者の場合は二レーン制と同じになるのでは？

→レーンごとに枠を配分すれば問題ない

・学連の分割

ランダムに人数半分、枠も半分。奇数の時もランダムにしてしまう。(これに公平性がないというなら、学連の分割案にしてもらう。)

B エリートも半分にする。推薦はそれぞれに一つおく。ランダムに決めるのは運営者、コースは全く別のものを用意してもらおう(アップ・距離などの設定も任せてしまう)。

・スタート間隔 30 秒

(・大学内で数を絞る？)

次回臨時総会

10月12日インカレロング会場にて

議長：佐東一輝(千葉)

次回総会日程

10月26日

議長：大野貴紀(横浜国立)